



緑寿苑だより

奇数月発行
令和2年
5月1日号

～ お花見 ～

暖かい春の陽気が漂う季節となりました。
今年も、新型コロナウイルス感染拡大防止の
観点から、花見を実施出来るのであろうかと、利用者様や職
員間でも心配・不安の声がありましたが、安全を確保

した上で実施することを検討し、苑内での活動
とし、外部の人との接触をしないよう配慮する
ことで、実施することが出来ました。3～5人の少人
数で、お花見に行き、敷地内での桜鑑賞、写真撮影を
しました。利用者様からは、「桜きれいやなあ」「外に
出たら季節がわかるなあ」「風で桜が散っ
て勿体ないなあ」と、様々な発言があり、
季節を感じていただけ、笑顔と満足感を
得ることが出来たように感じました。



～ 2階「食べ物いろは」～

4年間かけて開催してきました「全国銘菓めぐり」ですが、3月26日の兵庫県「塩味饅頭」で、全47都道府県を制覇し、終了しました。そして次の企画として「食べ物いろは」をスタートさせていただいております。「いろはにほへと」の平仮名一文字を含んだ美味しい食べ物を召し上がっていただく企画です。

第1回目の4月9日は「お」のつく食べ物、「おはぎ」でした。「僕はつぶ餡が好きだなあ」「2個も食べてもええのん」「甘いからお茶と合うわあ」と、美味しい時って会話が弾みます。次回は5月14日で、お題は「ち」です。



何が思い浮かびますか？2階には「いろはにほへと～」とパワフルなお習字の掲示もしています。面会が可能になった際には是非、圧巻の実物をご覧ください。



～ 2階・3階 いちごミルク ～

毎年恒例「いちごミルク」の会を開催しました。「ズズズー」とストローでコップの底が抜けんばかりの勢いで召し上がっていただけました。とろみが必要な方も苺ムース感覚で楽しんでいただけました。普段、介助で食べておられる利用者様が自らスプーンで食べておられたり、介助でもなかなか食が進まない利用者様がパクパク食べられたり、



スタッフも驚いていました。「綺麗な色やねえ～」「さわやかな味ですね」

「このいちご、よくできているなあ」「おかわりないの？」との声も聞かれました。やっぱり、甘いもの、美味しいものって幸せな気持ちになりますね。いちごのビタミンパワーは、体と心を元気にしてくれました。



～ 当苑での新型コロナウイルス感染症対策 ～

令和2年2月24日、厚生労働省からの「社会福祉施設等における感染拡大防止のための留意点について」の通達があり、翌25日から、新型コロナウイルス感染症拡大防止における感染症対策を実施しております。

利用者様・家族様には、面会・外出の禁止等へのご協力いただき、ご不自由をお掛けしております。外部からのボランティアの方の受け入れも中止しておりますので、4階多目的室での行事はすべて中止としております。各フロアでのレクリエーションについては、実施を継続しておりますので、施設内での生活としては、あまり変わらずに過ごしていただけていると思います。

職員の感染症対策としては、マスクの着用、手指の消毒等の対応は継続して実施しており、職員の健康チェック等の対応も念入りに実施しております。現在は、出勤前に自宅で検温、風邪症状がないことを確認した上で出勤し、出勤後にも再度検温を行い記録した上で、勤務についております。また、風邪症状がある場合の出勤停止や、発熱時には出勤停止期間を設けること、濃厚接触者となる同居家族が風邪症状・発熱時にも同様に出勤停止すること等を規定し、法人全体の取り組みとして対応しております。

今のところ（5/1 現在）、先行きは見えない状況ではありますが、感染拡大が終息し、平穏な日常が戻ることを祈りつつ、感染症対策を継続致します。ご協力、よろしくお願いいたします。

感染症拡大防止に
ご協力ください



行事案内



喫茶活動 : 2階 (毎週木曜日開催)

特別喫茶 : 2階 (5/28 : ミックスジュース喫茶)

※ 特別喫茶につきましては、内容が変更となる場合がございます。

手作りおやつ会 : 3階 (5/13 : ミックスジュース)

お誕生会 : 2・3階 (毎月第4水曜日開催)

※ 合同のレクリエーション、ボランティアの来苑は中止しています。

各フロアでのレクリエーションは実施しています。



老人保健施設 緑寿苑

〒675-0101 加古川市平岡町新在家1197-3

〔TEL〕079-425-2270

〔FAX〕079-424-3134

居宅介護支援事業所

〔TEL〕079-424-3214

★緑寿苑だよりは、当苑HPにて閲覧頂けます。



新型コロナウイルスの感染拡大により、外出を自粛し、自宅内で過ごされることが多くなっていると思いますが、季節の変わり目で、体調を崩されてはおられませんでしょうか。子どもたちは学校が休みとなり、休業の企業・お店も増えてきており、様々な不安とストレスも溜まってきていると思います。大変な状況ではありますが、もう少しの辛抱だと信じて、感染拡大防止の“ステイホーム！”頑張りましょう！！